

ウェアラブル端末とドコモ AI エージェント API を組み合わせた AI システムの提案活動を開始

オンキヨー株式会社は、ウェアラブル端末を使用して、より簡単に AI アプリケーションを活用できるシステムを B2B 事業の一環として、国内各企業様へのご提案活動を本日より開始しますので、お知らせします。



昨今、人手不足が社会的に大きな課題となっていますが、当社は、永年培ってきたオーディオ技術とスマートスピーカーで培った AI 関連技術を組み合わせ、業務効率の改善を図るシステムをご提案します。

このシステムは、国内で評価の高い株式会社 NTT ドコモ（以下、NTT ドコモ）の『ドコモ AI エージェント API』を使用可能としており、音声対話サービスなどを、AI ウェアラブル端末を介して提供しようとするものです。例えば、お買いものをサポートするコンシェルジュのようなサービスを AI ウェアラブル端末が代行できるようになります。

様々な業種、職種に加え、お客様のニーズに合わせてカスタマイズすることで、AI と音声によるソリューション提案を行ってまいります。

■ドコモ AI エージェント API について

NTT ドコモが開発したドコモ AI エージェント API は、AI エージェントを構築するための基本システム。API としてオープンで利用できるものです。この API の提供により、エンドユーザーに音声やテキストを介した新しいサービス利用体験の創造において、AI エージェントサービスの開発期間の短縮化が図れます。

【関連リンク】

- ◆「ドコモ AI エージェント・オープンパートナーイニシアティブを推進」：
https://www.nttdocomo.co.jp/info/news_release/2017/06/23_00.html
- ◆オンキヨー「ウェアラブル端末×ドコモ AI エージェント API ご提案活動を開始」：
<https://www.jp.onkyo.com/ai/news/detail.php?id=22>

以上

※この内容に関するお問い合わせ先※

・報道関係の方：オンキヨー株式会社
マーケティング部 コーポレートマーケティング課 八木、家倉